

領域プロジェクト名称	3次元反射法地震探査を用いたメタンハイドレートの資源探査
担当教員	松島 潤
プロジェクトの狙い	将来の資源エネルギーとして期待されるメタンハイドレートの資源量評価技術のうち、3次元反射法地震探査データを用いた資源量評価の高度化を目的としたデータ処理解析技術の基礎習得を行う。また、メタンハイドレートを題材として、これからのエネルギー・資源問題を考えるきっかけとする。
プロジェクトの内容	反射法地震波探査データ処理技術の基礎を抑え、メタンハイドレート層の物理特徴量の3次元的抽出と可視化を行う。デジタル信号処理、フーリエ変換などの数学的基礎知識に加え、プログラミング能力が（ある程度）必要。
プロジェクト開催場所	工学部 3号館 445号室
プロジェクト計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 反射法地震探査の基礎 2. メタンハイドレート資源の基礎 3. 物理特徴量抽出の方法論 4. 実フィールドデータへの適用 5. 考察・まとめ
ウェブサイト	http://usegate.t.u-tokyo.ac.jp/frcer/member/matsushima.html